

平成28年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	超高精度光格子時計による新たな工学・基礎物理学的応用の開拓
研究代表者	香取 秀俊
科学研究費委員会 審査・評価第一部会 における所見	<p>本研究は、応募者が提案・実証し、国際的に極めて高い評価を得て、研究機関や大学で時間標準の精密な手法として精力的に研究が行われている「光格子時計の研究」を一層発展し、光周波数標準として確立することを目的としている。19桁の時計精度を実現するという本研究の目標が達成されれば、基礎物理学的にも、工学的にも、革新的な貢献をもたらすことが十分期待される。</p> <p>以上の理由により、特別推進研究として推進することが適当と考えられた。</p>